

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社ブロッサム	代表者	藤原 美里	法人・事業所の特徴	「地域の人気者」をモットーに、地域に密着した事業所を目指しつつ、利用者様、そのご家族だけに留まらず、職員やその地域の皆様にも幸せになってもらう事を心掛けています。また地域のイベントに積極的に参加したり、事業所で行うイベントには地域の方にも参加して頂けるよう地域を盛り上げていけたらと思います。
事業所名	小規模多機能 きらり東睦	管理者	秋山 喜紀		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	8人	人	人	1人	1人	人	人	10人

※出席者について・・・各必要書類を書面で配布する事によりご意見を頂きました。

上記人数欄には書面配布を行った人数を記入しておりますので、ご理解の程宜しくお願い致します。

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	毎月の研修について、内容等を検討しながら実施できているが、内容や形式が慢性的になっているので再検討し、実施する。	今年度より、お茶の水サービスケア学院のオンライン研修を導入し、各職員が目標に沿った研修を毎月受講できている。	各職員が自己にて設定した目標に基づいて研修を受講しているので良い取り組みだと思います。	各職員の経験年数に合った研修を受講し、他職員にも会議等を通し共有し、スキルアップにつなげていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	地域の方が気軽に訪れて下さったり、相談ができる事業所を目指す。	事業所の行事に地域の方が参加して下さったり、事業所に訪れて下さり、交流が図れた。地域の子供との交流は図れなかった。	核家族が増え、子供たちと交流が少なくなっている今、互いに理解する意味で交流を増やした方が良いと思う。	地域の学校等へ呼びかけを行い、夏季休暇の際等にラジオ体操などをご利用者と一緒に行い、交流が図れる機会を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	事業所で開催するイベントに地域の方を招き、地域の行事にも積極的に参加する。ボランティアの方を招き、事業所外の方と関わって頂く。	事業所で開催したイベントにボランティアを招き、地域の方も訪れて下さった。地域で開催しているイベントに利用者に参加することができた。	地域のサロン等、色々な取り組みをしている所があるので情報収集を行い、参加したら良いと思う。	地域で開催しているサロン等の情報収集を行い、積極的に参加していく。地域の方との交流する機会を増やしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	散歩や地域のゴミ拾いを継続し、地域の方と挨拶や会話をし、関係を深めていく。	地域の散歩やゴミ拾いを継続できた。地域の方と関わる回数は少なかったが交流が図れた。	良い取り組みだと思います。道が狭く、車通りも多いので気を付けて下さい。	事業所の周辺だけではなく、各利用者の地域でも散歩等を行い、地域の方との交流を図っていく。

E. 運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議で頂いたご意見・ご指導を運営に反映していく。決まった職員だけではなく、様々な職員が参加できるよう調整する。	運営推進会議で頂いたご意見に取り組むことができた。運営推進会議には決まった職員しか参加できなかった。ご利用者に参加して頂けた。	事業所でされている取り組みについて知らない事もあったのでチラシを配る等、あいさつ回りをしてもよいのではと思いました。	運営推進会議にて地域の方や地域包括、他事業所の方との情報交換を行い、運営や取り組みに反映していく。
F. 事業所の防災・災害対策	防災、災害対策の随時見直し、研修を継続し、地域の方へ情報共有を行っていく。	火災や地震等を想定した避難訓練の実施、研修は行えたが、地域の方への情報共有ができなかった。	防災訓練をどのように行っているか分からなかった。地域と協働した取り組みをされたらよいと思います。	定期的な研修の実施、避難訓練を継続して行っていく。地域の防災訓練に参加する。